

## 2015年度入試結果について

2015年度の18歳人口は120万人で、昨年比101.6%（2014年度は118万1千人）と微増の状態となっています。

しかしながら、今年度は高等学校学習指導要領新課程履修者が初めて大学受験を迎える年であり、昨年の入試が現役生（旧課程履修者）に浪人回避の意識が強まったこともあり、全体の志願者は、例年と比較すると既卒生が少ない年でもありました。

これは、大学入試センター試験における既卒生の志願者数が昨年度と比較して13,186人（11.8%）減少し、98,728人となったことから明らかです。

また、「地元志向」「安全志向」がさらに強まっている傾向にあり、全国型の私立大学にとっては厳しい状況が続いています。

本学の志願状況としては、「地元志向」の特徴が顕著になっている影響を受けて、一都三県からの志願者比率が上昇してきています。

本学は依然としてほかの同規模私大に比して首都圏以外の比率が高いものの、2012年度に58.1%だった首都圏（一都三県）比率が今年度は64.2%となり、徐々に増加している傾向にあります。

今年度はとくに北海道・東北・九州地区において受験生人口が大幅に減少しており、全国型大学である本学にとっては影響が大きかったと言えます。

なお、地域別の志願状況は別表をご覧ください。

2015年度中央大学入学試験志願者数(地区別)

	2015年度	2014年度	増減数	比率
北海道	1,790	2,123	△333	84.3%
東北	2,879	3,287	△408	87.6%
関東	49,537	49,918	△381	99.2%
甲信越・北陸	3,742	4,391	△649	85.2%
東海	5,141	5,142	△1	100.0%
近畿	1,524	1,868	△344	81.6%
中国	1,225	1,471	△246	83.3%
四国	787	860	△73	91.5%
九州	2,688	3,040	△352	88.4%
その他	505	625	△120	80.8%
合計	69,818	72,725	△2,907	96.0%



試験会場、多摩キャンパスに集まる受験生

## 学生募集に関する取り組み

第1回入試政策審議会において2016年度入試にむけての学生募集基本方針を以下のとおり決定いたしました。

### 【2015年度（2016年度入試）学生募集基本方針】

#### （1）エリア政策（大方針：「全国型大学の堅持」）

- ① 「首都圏の受験生の確保」
- ② 「首都圏周辺部とりわけ北関東および甲信越地区の重点化」
- ③ 「中部地区における認知度向上とりわけ東海・北陸の重点化」
- ④ 「北海道地区、東北地区、九州地区の重点化による優位性の回復」

#### （2）特定課題政策（大方針：「志願者の量的回復および質の充実」）

- ① 「高校指数上位校からの志願者確保」
- ② 「優秀な女子学生の獲得」
- ③ 「優秀な外国人留学生および国際理解力の基礎的素養を備えた学生の獲得」
- ④ 「理数系の基礎学力に優れた学生の獲得」

これらの基本方針、目標の達成にむけて学生募集専門員（進学アドバイザー）を中心に以下のプロジェクトを設け、学生募集諸活動を展開していきます。

### 【特定課題プロジェクト】

- 上位校・理数系プロジェクト
- 保護者向けプロジェクト
- 女子学生獲得プロジェクト
- グローバル系プロジェクト（国外、国内）

### 【エリアプロジェクト】

- 北海道・東北プロジェクト
- 北関東・埼玉プロジェクト
- 東京東部・千葉プロジェクト
- 東京西部・神奈川プロジェクト
- 甲信越・北陸プロジェクト
- 東海・近畿プロジェクト

- 甲信越・北陸プロジェクト
- 東海・近畿プロジェクト

また、受験生を対象とした具体的な学生募集プロモーション活動を以下のように実施していきます。

### 【学生募集に関する具体的活動】

#### (1) 学生募集専門員（進学アドバイザー）の活動

- ① プロジェクト毎の学生募集戦略の検討（エリアプロジェクト、特定課題プロジェクト）
  - ② 進学相談会・説明会、各種ガイダンス等の実施  
【実績】2014年度704件
- 広告代理店・企画業者主催相談会・説明会
  - 予備校主催相談会・説明会
    - 河合塾・KEIアドバンス ■ 駿台予備学校 ■ 代々木ゼミナール
    - その他の予備校（佐鳴予備校・城南予備校・代々木進学ゼミナール・駿優予備校ほか）
  - 大学ユニット主催相談会・説明会
    - 東京12大学相談会 5月～7月  
開催地：札幌・仙台・池袋・名古屋・大阪・広島・福岡
    - 神田5大学相談会 10月～11月  
開催地：札幌・長野・那覇
    - 青山学院・中央・法政合同進学説明会 6月～11月  
全国主要高等学校約50校
    - 有力大学進学フェア  
札幌：青山学院・中央・法政・北海学園・北星学園／新潟：中央・法政・高崎経済・東京外国語／金沢：関西・中央・南山・法政・金沢・東京外国語／名古屋：関西・中央・南山・法政／高松：中央・中京・法政・大阪・岡山／福岡：青山学院・中央・法政・明治学院
    - 全国主要大学相談会（東京大学主催）  
開催地：札幌、仙台、東京、名古屋、金沢、大阪、広島、福岡

#### (2) OB・OGや保護者とのネットワークを活かした学生募集活動

- ① 父母懇談会開催時における学生募集広報活動の実施
- ② 「草のみどり」の活用

#### (3) オープンキャンパス、キャンパス見学会の実施

- ① オープンキャンパス 【多摩キャンパス2回、後楽園キャンパス2回実施】
- ② キャンパス見学会（ミニオープンキャンパス） 毎月3回
- ③ 高校教員対象説明会 【多摩キャンパス、後楽園キャンパス 各1回実施】
- ④ 中央大学出身高校教員・予備校進学指導担当者懇談会【新規実施予定】
- ⑤ 高等学校単位のキャンパス見学会  
※【実績】2014年度多摩キャンパス116件、後楽園キャンパス79件
- ⑥ 合格者対象キャンパス見学会【多摩キャンパス2回、後楽園キャンパス1回】

#### (4) Web媒体の充実

- ① 受験生特設サイトの作成
- ② 入試諸手続きのWeb展開（願書、受験票、合否案内、得点開示、入学手続完了通知など）

#### (5) 受験生へのツール送付戦略

- ① 「Connect」(3月～5月)・・・大学案内誌完成前の早期接触ツール
- ② 大学案内誌 (5月下旬)・・・本学の学生募集メインパンフレット
- ③ 「学部ガイド」(6月上旬)・・・各学部の情報をさらに掘り下げたサブパンフレット
- ④ 「Chuo Fact」(10月)・・・本学の「強み」を強調した出願促進ツール。願書贈呈ハガキ付き
- ⑤ 「受験案内」(10月中旬)・・・オープンキャンパス、キャンパス見学会、各種相談会・ガイダンス参加者、「Chuo Fact」を通じての請求者、本学学生募集重点校の在籍者への「受験案内」(願書) 無料提供

#### (6) 新聞広告

- ① 全国紙 ※参考：2014年度実施分
  - 朝日新聞  
(2014年11月16日：全15段) 梁瀬峰史さん（本学陸上部OB、2014年度司法試験合格）の記事広告
  - 読売新聞  
(2015年1月18日：全15段)「闘う会計士、走る弁護士」  
高木千愛さん（本学商学部3年 2013年公認会計士試験合格、2014年 女子プロボクサーデビュー）、梁瀬峰史さんの記事広告
- ② 地方紙 ※参考：2014年度実施分
  - 河北新報（2014年11月18日：全15段）
  - 東京新聞（2015年1月1日：全15段）  
上記、朝日新聞の記事広告と同内容の再掲出
  - 下野新聞（2014年11月29日：全15段）  
栃木県出身本学現役学生3名による鼎談の記事広告
  - 上毛新聞（2015年3月29日掲出予定：全15段）  
群馬県出身本学現役学生3名による鼎談の記事広告
  - 新潟日報（2015年3月29日掲出予定：全15段）  
新潟県出身本学現役学生3名による鼎談の記事広告

#### (7) 受験産業Webサイトの活用

- ① ベネッセ社「マナビジョン」
  - プレミアムバナー広告
  - 東京大学ほか上位大学志望者への併願大学レコメンド（マイページにおいて中央大学を推奨）
- ② リクルート社「受験サプリ」
  - 上位校・重点エリアをセグメントしての本学への出願促進Webメールの送付
  - スマホアドネットワークの導入（追尾広告）

本学の教職員・学生はもちろんのこと、学員の皆さま、ご父母の皆さま、本学に関わるすべての方々が本学の「広報マン」であり「広報ウーマン」です。

中央大学の価値をより高いものとするため、今後とも本学の学生募集活動にご理解・ご協力をお願いします。